

第14回国立市健康危機管理対策本部会議記録

| | |
|------|---|
| 日時 | 令和3年4月26日（月）午後1時30分から午後2時20分 |
| 場所 | 市長公室 |
| 出席者 | 永見市長、竹内副市長、藤崎行政管理部長、松葉子ども家庭部長、大川健康福祉部長、葛原地域包括ケア・健康づくり推進担当部長、黒澤生活環境部長（健康福祉部ワクチン接種対策室長）、門倉都市整備部長、江村都市整備部参事、矢吹会計管理者、橋本教育次長、雨宮生涯学習・文化・スポーツ推進担当部長、内藤議会事務局長、佐伯オンブズマン事務局長、玉江選挙管理委員会事務局長、田代監査委員事務局長、夔島政策経営課長（政策経営部長代理） |
| 付議事項 | <p>(1) 緊急事態宣言に係る情報共有について（資料No.1~6）</p> <p>(2) 新型コロナワクチン接種について（資料No.7）</p> <p>(3) その他</p> <p>①市役所における検温について</p> <p>②デジタルサイネージについて</p> <p>③付属機関の会議について</p> <p>④市民からの要望について</p> |
| 主な内容 | <p>（進行：大川健康福祉部長）</p> <p>1 議 題</p> <p>（1）緊急事態宣言に係る情報共有について（大川健康福祉部長）</p> <p>資料No.1~6のとおり。</p> <p>○本日午前に開催した国立市健康危機管理対策本部運営部会において、以下のとおり検討した。</p> <p>今回の緊急事態宣言では、1,000㎡以上の施設は休業の要請となり、満たない施設は休業の協力要請ということである。国立市の感染状況を踏まえ、公共施設についてはこれまでどおり閉館し、20時以降の利用を自粛するという方針としたい。（大川健康福祉部長）</p> <p>○市民総合体育館を運営するにたち文化・スポーツ振興財団に伝えたと、市民から多数の問合せがきている状況であり、閉館している他市からの人の流入は避けられないため、再度検討してほしいとのことであった。</p> <p>他市の状況を確認したところ、国立市以外の市民体育館については閉館もしくは閉館を検討中であった。ホールについては、東京都は無観客での開催・閉館を要請しているが、他市についても閉館もしくは無観客での開館となっている。郷土文化館は博物館に分類されるが、他市はほぼ全て休館となっている。（雨宮生涯学習・文化・スポーツ推進担当部長）</p> <p>○集会所については、東京都の要請に該当するものがない。他市の状況を確認したが、市によって対応が分かれている。（黒澤生活環境部長）</p> <p>○東京都の要請に準拠しながら、国立市内の感染状況や施設の利用実態、他市の動向等を考慮して決定すべき。市民総合体育館は、新型コロナウイルスワクチン接種会場でもあるから、密となる状況は避けるべき。（永見市長）</p> <p>○状況を踏まえ、総合体育館は閉館とし、学校開放も併せて休止としたい。芸術小ホールは無観客での開館とする。郷土文化館、図書館、公民館は開館とするが、図書館と公民館は椅子を撤去して長時間の利用は避けていただくこととしたい。（雨宮生涯学習・文化・スポーツ推進担当部長）</p> <p>○公園は使用可としているが、バーベキュー等大勢が集まって飲酒するようなものは避けていただきたいと考えている。（黒澤生活環境部長）</p> <p>●議論を踏まえ、緊急事態宣言中の公共施設の利用方針については以下のとおりとしたい。</p> <p>基本的に閉館するのは公民館、図書館、集会所、郷土文化館とする。20時以降の利用を自粛するようお願いする。また、図書館や公民館では椅子を撤去して長時間の利用を避けていただく。芸術小ホールは無観客での開館とする。人の流入に際して密を避けるという理由で、総合体育館は閉館とする。学校開放についても休止する。公園での飲酒は禁止する。緊急事態宣言が延長された場合は、再度検討することとしたい。（大川健康福祉部長）</p> <p>（2）新型コロナウイルスワクチン接種について（黒澤ワクチン接種対策室長）</p> <p>資料No.7のとおり。</p> <p>今朝9時から受付を開始したが、電話及び受付窓口で混乱が見られた。電話が繋がりにくい状況が発生している。現時点での予約状況としては、インターネット予約枠が本日午前11時30分にいっぱいになった。</p> <p>次回は5月半ば頃に受付再開できる予定で、その時には今回予約できなかった方も受付できると思われる。</p> |

(3) その他

①市役所の検温について（永見市長）

市役所本庁舎でも入口で検温を徹底すべき。

②デジタルサイネージについて（門倉都市整備部長）

広報におけるデジタルサイネージの効果的な利用方法について、現在ガイドラインを作成している。

③付属機関の会議について（篠島政策経営課長）

構成員の特性に応じて、各所管部署で判断いただく。必要に応じてオンライン開催等も併用してほしい。

④市民からの要望について（大川健康福祉部長）

自習室の確保について市民から要望があったので、まずは図書館自習室等のPRを図りつつ、一旦各部署で検討・集約し、決めていきたい。

以上